

報道関係各位



太陽光発電事業の計画・設計・収益試算を支援するサービス

「ソーラーマスター」に FIP 転シミュレーション機能を追加

FIP 制度への移行後と蓄電池併設時の収益試算に対応

エナジー・ソリューションズ株式会社(東京都千代田区 代表取締役社長:森上 寿生)は、太陽光発電事業の計画・設計・収益試算を支援するサービス「ソーラーマスター」に、FIP(フィード・イン・プレミアム)制度における売電収益を試算できる「FIP 転シミュレーション機能」を追加しましたのでお知らせいたします。

本機能では、電力会社および年度ごとの条件を考慮した FIP 単独のシミュレーションに加え、AC リンク方式で蓄電池を併設した場合の収益シミュレーションが可能です。FIP 制度への移行後の収益見通しや、蓄電池導入による効果を比較・検討するための判断材料を提供いたします。

「ソーラーマスター」は、産業用太陽光発電システムの販売において、発電シミュレーションから提案書作成までを支援するサービスです。パネル仕様、日射量データ、設置条件などをもとに発電量を算出し、月別・年間のシミュレーション結果を数値やグラフで表示するとともに、Excel 形式の提案書として出力できます。

FIP 転シミュレーション機能追加の背景

太陽光発電事業を取り巻く環境が変化する中、発電事業者が FIP 制度への移行を検討する際には、移行後の売電収益や、電力会社のエリア、対象年度などの条件を踏まえた事業採算性の評価が必要となります。

また、蓄電池を併設する場合には、発電電力の活用方法が変化するため、蓄電池の導入効果を定量的に把握し、FIP 単独の場合と比較することが重要です。

こうした検討を支援するため、弊社は「ソーラーマスター」に FIP シミュレーション機能を追加しました。これにより、お客様は FIP 制度への移行検討から蓄電池併設時の収益評価まで、一連のシミュレーションを「ソーラーマスター」で行うことができます。

FIP 転シミュレーション機能の特長

1. 電力会社のエリアおよび対象年度ごとのシミュレーション

電力会社のエリアおよび対象年度を選択し、それぞれの条件を考慮したシミュレーションを行うことができます。年度ごとに異なる制度・単価条件を反映することで、検討対象となる発電所や事業計画に応じた試算が可能です。

2. FIP 転単独での売電収益を試算

蓄電池を併設しない場合において、FIP 制度を活用した売電収益をシミュレーションできます。

現在の事業条件と FIP 制度への移行後の条件を比較することで、FIP 移行に伴う事業採算性を検討するための判断材料として活用できます。

3. 蓄電池併設時の収益をシミュレーション

FIP 制度への移行と併せて、AC リンク方式の蓄電池を設置した場合の収益シミュレーションが可能です。
FIP 単独の場合と蓄電池を併設した場合の結果を比較することで、蓄電池の導入による売電量や売電収益への効果を可視化し、設備投資を検討する際の判断を支援します。

制度設計を踏まえた FIP 単価の試算

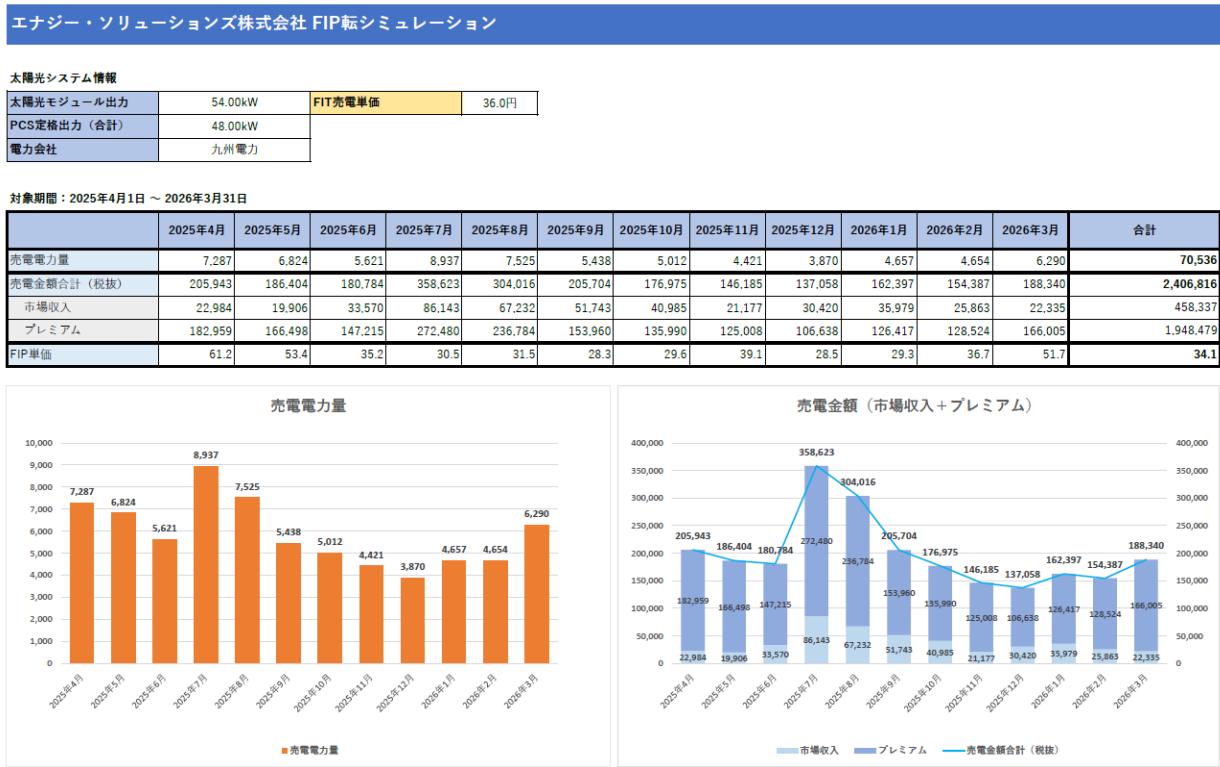
本機能における FIP 単価の算出には、資源エネルギー庁が公表している FIP 制度関連の簡易シミュレーションの考え方・ツールを活用しています。
これにより、FIP 制度の仕組みを踏まえた条件で、売電収益を試算できます。

実発電所データを活用したシミュレーション例

弊社が運営する福岡県の太陽光発電所の実発電データを用いたシミュレーション例です。

	売電電力量	売電金額(税抜)	売電単価	FIT増加額	FIT増加率
FIT	60,732	2,186,345	36	0	100%
FIP転	70,536	2,406,816	34.1	220,471	110%
FIP+蓄電池	65,564	3,208,911	48.9	1,022,566	147%
FIP+蓄電池(需給調整対応)	65,564	4,223,582	64.4	2,037,237	193%

「蓄電池なし」の FIP 転シミュレーション



・本シミュレーションの数値は、設定条件を含めた仮定による試算値であり、実際の金額、発電量、売電電力量等を保証するものではありません。

・本シミュレーションはバランシングコストや非化石価値、出力制御による影響等は考慮しておりません。

「蓄電池あり(215kWh・49.5kW)」の FIP 転シミュレーション

エナジー・ソリューションズ株式会社 FIP転シミュレーション

太陽光システム情報

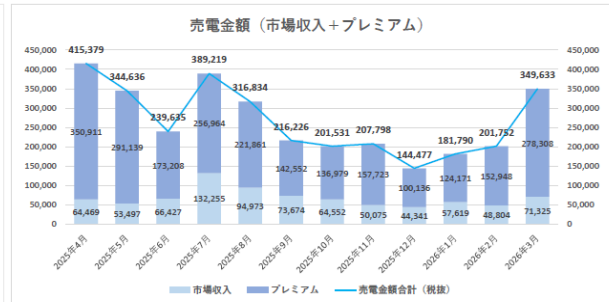
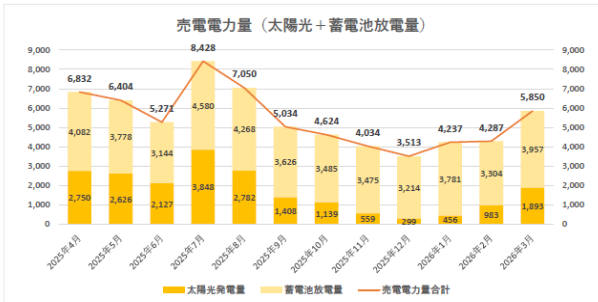
太陽光モジュール出力	54.00kW	FIT売電単価	36.0円
PCS定格出力 (合計)	48.00kW		
電力会社	九州電力		

蓄電池システム情報

蓄電池容量	215.0kWh	蓄電池変換効率	90.0%
蓄電池出力	49.5kW	SOC	90.0%
充電時間 (開始/終了)	09:00 16:00	放電時間 (開始/終了)	17:00 21:00

対象期間: 2025年4月1日 ~ 2026年3月31日

	2025年4月	2025年5月	2025年6月	2025年7月	2025年8月	2025年9月	2025年10月	2025年11月	2025年12月	2026年1月	2026年2月	2026年3月	合計
売電電力量合計	6,832	6,404	5,271	8,428	7,050	5,034	4,624	4,034	3,513	4,237	4,287	5,850	65,564
太陽光発電量	2,750	2,626	2,127	3,848	2,782	1,408	1,139	559	299	456	983	1,893	20,870
蓄電池放電量	4,082	3,778	3,144	4,580	4,268	3,626	3,485	3,475	3,214	3,781	3,304	3,957	44,694
売電金額合計 (税抜)	415,379	344,636	239,635	389,219	316,834	216,226	201,531	207,798	144,477	181,790	201,752	349,633	3,208,911
市場収入	64,469	53,497	66,427	132,255	94,973	73,674	64,552	50,075	44,341	57,619	48,804	71,325	822,010
プレミアム	350,911	291,139	173,208	256,964	221,861	142,552	136,979	157,723	100,136	124,171	152,948	278,308	2,386,901
FIP単価	61.2	53.4	35.2	30.5	31.5	28.3	29.6	39.1	28.5	29.3	36.7	51.7	48.9



・本シミュレーションの数値は、設定条件を含めた仮定による試算値であり、実際の金額、発電量、売電電力量等を保証するものではありません。
・本シミュレーションはバランシングコストや非化石価値、出力制御による影響等は考慮しておりません。

今後の展開

弊社は今後も、「ソーラーマスター」の機能充実を通じて、太陽光発電事業の計画・設計・収益試算の効率化と、適切な事業判断を支援してまいります。

また、太陽光発電と蓄電池の有効活用を支援するサービスの提供を通じて、再生可能エネルギーの普及と脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

＜会社基本情報＞

エナジー・ソリューションズ株式会社

設立: 2010 年 2 月

資本金: 1 億円 (資本準備金 4,890 万円)

代表取締役社長: 森上 寿生

本社所在地: 東京都千代田区神田駿河台 2-3-11 ヒューリック御茶ノ水ビル 11 階

コーポレートサイト: <https://www.energy-itsol.com/>

事業内容:

- ・再生可能エネルギーの導入、運用、管理に関するソリューションシステムの開発およびサービスの提供
- ・IT 人材の育成および派遣 (許可番号: 派 13-314351)
- ・太陽光発電事業

＜ニュースリリースに関する問い合わせ先＞

エナジー・ソリューションズ株式会社

担当窓口: GX 事業統括部 GX 営業部

TEL 03-6256-8095 FAX 03-6256-8097

お問い合わせフォーム <https://www.energy-itsol.com/enquete/corporate/>